

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち1枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	柿木原榮一議員	<p>1 市道整備及び里道沿いの側溝の整備について</p> <p>2 令和2年度伊佐市学力の向上について</p>	<p>(1) 平成31年第1回議会において採決され市道に認定された轟線の整備の現状を説明せよ。</p> <p>(2) 現地測量、整備の計画の予定はどうなるのか。</p> <p>(3) 令和2年第1回議会で当初予算が可決された曲松水路の支線湯の上～井手原に抜ける側溝整備の方法、時期について問う。</p> <p>(1) 伊佐市内の小、中学校が5月6日まで休校になり、授業時間が少なくなったが、どのように補填するのか。学校再開後の授業についてけるか不安が残るが、教科書の進め方はどうするのか。</p> <p>(2) 伊佐市の学習定着度の調査結果で、中学校2年では、特に定着が図られていないが取組を具体的に示せ。学習意欲、課題意識を高めるため、ポイント値を設定する方策はできないのか。</p> <p>(3) 第1次伊佐市総合振興計画で2020年までの後期基本計画の施策No.24 学校教育の充実で、課題として各学校の実体に応じた学習指導方法や指導形態の工夫改善に努める必要がある。令和元年9月発行の教育委員会の事務の点検・評価報告書の確かな学力の定着でも成果が得られているか(目標達成度)の自己評価は5段階評価中2であるが、教育の在り方をどのように構築するのか。具体的に教授せよ。</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p>	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち2枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	前田 和文議員	1 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>(1) 県立北薩病院の、新型コロナウイルス感染症の検査体制・患者の受け入れ体制をどのように把握しているか。</p> <p>(2) 消防署及び各病院の防護服等は、整備されているのか。</p> <p>(3) 税の減収が見込まれるが、歳入を補てんするのか歳出を抑えるのか、どのような補正が考えられるのか。</p> <p>(4) 学校行事の調整が必要になるのではないか。学習時間の確保対策はなされるのか。</p> <p>(5) 国の特別定額給付金の未申請世帯の現状を示せ。</p>	市長 教育長	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち3枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	福本千枝子議員	1 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>新型コロナウイルス感染症は世界中に感染者を増やし、500万人を超えとなり人類全体を危機に落としめる状況にある。ワクチン開発にも時間がかかり一般向けには2022年の春とされ、特に高齢者や持病のある方々においては非常に不安と恐怖の日々である。国は4月7日に緊急事態宣言（7都道府県）を発令し、4月16日にはその対象を全国に拡大した。本県においては当初4人の感染者が確認され、その翌日から4日間で6人の感染が確認され10人となった。その事を受け県は学校休業、宿泊や飲食店への休業要請を行ない不要不急の外出は避ける事、県内外の移動を避けるよう要請された。その後県内感染者は出ていないが本市においてもホテルを含む旅館業や飲食店等も自粛をせざるを得なくなり、大きな痛手となった。そこで、</p> <p>(1) 国は緊急経済対策として、持続化給付金（個人事業者に100万円、法人であれば200万円）、県は個人事業者に10万円、中小企業に20万円とし、複数の店舗を有する事業者には最大30万円支給するとある。本市の対象数はどれぐらいなのか。そして、申請の状況等を把握しているのか。</p> <p>(2) 伊佐市独自の支援策は商工会加入者であれば5万円、デリバリー・テイクアウトの参入事業者には10万円となった。現在の申し込み状況は。また、商工会新規加入者にも支給されるとのことだが、不足すれば補正を組むのか。</p> <p>(3) 客足が遠のき本市のホテルや旅館業等は逼迫している。県の緊急対策には無担保低利子融資などの制度もあるが、伊佐市独自の救済方法はできないものか。</p> <p>(4) 感染拡大による解雇や雇い止め、休業が相次ぎ生活保護受給者が増加する兆しが出ている。本市でも影響はあるのか。</p> <p>(5) 国の特別定額給付金（一律10万円）の申請書が発送され、5月下旬から給付されるが、現在の申請状況について伺う。また、高齢者世帯や病院や介護施設等の入院入所の方々の申請はどうなっているのか。</p>	市長 教育長	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち4枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	福本千枝子議員	1 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>(6) 感染症対策として本市のPCR検査、入院患者の受入等の医療体制は充分か。また、マスク・防護服・消毒液の備蓄は出来ているのか。</p> <p>(7) 本市では5月14日の夜半から18日にかけて雷を伴う大雨となり、大雨洪水警報が出され、災害が起こるのではと心配した。いよいよ本格的な梅雨に入り大雨により避難せざるを得なくなる事態が出てくる。避難所も三密を避けなければならないが、今後どう対処するのか。</p> <p>(8) 緊急事態宣言により長期の学校休業となったが、この間の学習の遅れをどう取り戻すのか。夏休みを短縮するのか。県の教育委員会からの要望や聞き取りはないのか伺う。又、国は休校長期化を踏まえ、9月入学制を検討しているが、文科省、厚労省、法務省から多くの課題を取りまとめている。教育長としての見解を伺う。</p> <p>(9) 現在、子ども達は元気で登下校している。マスクを着用している子、していない子もいる。中国ではマスク着用で体育授業中亡くなった。本市の体育授業でマスク着用が必要か伺う。</p> <p>(10) 全てのスポーツが自粛され、部活動も出来ない状況となった。春の全国選抜高校野球選手権大会、6月に開催予定の県高校総体、7月開催の県中学校総合体育大会も中止となった。これまで頂点を目指し成果を出そうと一生懸命練習してきた生徒達、特に3年生にとっては進路を決める大事な大会ではなかったかと思う。また、夏の甲子園で開催される全国高校野球選手権大会、鹿児島国体開催も危ぶまれる。今、何が一番なのかを考えさせられるこの年であり、安全が第一で命あってこそだと思ふ反面非常に残念でしかない。これらの事を教育長・市長はどのように捉えているか伺う。</p>	市長 教育長	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち5枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	山下 和義議員	<p>1 18歳までのこども医療費等の無料化について</p> <p>2 人口減少対策について</p>	<p>鹿児島県は令和3年4月から市町村民税の非課税世帯の子どもに対し、病院での窓口負担のない現物給付方式を18歳までに拡大する方向である。そこで、次の点について市長の見解を伺う。</p> <p>(1) 伊佐市も当然実施することになると思うが今後のスケジュール等は。また、これに対する医療費等の負担増は。</p> <p>(2) システム改修等を考えると、今、県の改正に合わせ伊佐市の18歳以下の全てのこどもの医療費の無料化を検討する時期に来ていると思うが、どうか。</p> <p>伊佐市人口ビジョンによると2030年に社人研推計は19,673人になると予想されている。また、人口の変化が地域の将来に与える影響等を「大きく6項目」示し懸念されている。人口減少は地域の衰退に繋がっていくことは明白である。2030年の推計人口を22,418人にするためには今から思い切った施策が必要であると思う。そこで、次の点について市長の見解を伺う。</p> <p>(1) 合計特殊出生率を2.1に上昇するための具体的な施策をどのように考えているのか。</p> <p>(2) これからは地域で子育てしていくぐらいの覚悟が必要である。子どもが3人以上いる世帯に子育て支援金等の創設を検討できないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち6枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	山下 和義議員	3 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>新型コロナウイルスによる感染に国は勿論のこと県・市も対応してきている。伊佐市でまだ発生していないことは幸運なことである。ただ、今後、秋から冬にかけて第2波等の発生が危惧されている。そこで、次の点について市長の見解を伺う。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス対策の中、これから台風等の災害時の避難所等で三蜜を避ける対策は。また、市民に対する具体的な周知方法は。</p> <p>(2) PCR検査等が保険適用になったが検査を受けるには当然保険証が必要になる。ただ、国保加入者の中に資格者証や短期保険者証の方々もいる。新型コロナウイルスの薬等ができるまでの間、受診を躊躇しないように、また、命を守る観点からも資格者証等の発行を一時中止して国保加入者全員に保険証を発行することはできないか。</p> <p>(3) 今回の新型コロナウイルスは短期間に重篤になるといわれている。市として今後備えてどのような対策をとっていくのか。</p>	市長	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち7枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	植松尚志郎議員	1 伊佐市の人口減少について	伊佐市の人口減少が激しい。特に子どもの減少が激しい。市としても第3子に対し保育料を無料にしているが、今後の少子化対策として更なる対策が必要ではないかと考える。市長の考えを伺う。	市長	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち8枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	森田 幸一議員	1 市道の整備について	<p>(1) 市道菱刈田中～楠本線道路整備について この市道は、養鶏、養豚舎への飼料等の搬入及び山林伐採による木材の運搬車両が多く、田中地区の総集落運営委員及び楠本地区の自治会から市道改良について市長に要望書が上がっていると思うが、どのような認識なのか伺う。 ア 現状をどのように把握しているのか。 イ 道路改良が必要であると思うが、今後の計画を示せ。</p> <p>(2) 市道菱刈徳辺～湯之尾線道路整備について この市道は、山田地区から住友鉱山山田坑へ通じる所まで、12年位前に市道整備されたが、2箇所ほど未整備箇所がある。地域の皆さんは未整備区間による交通の妨げが解消され、車両や歩行者が安全に通行できるよう整備されることを願っている。 ア 現状をどのように把握しているのか。 イ 今後どのように進めていくのか。</p>	市長	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち9枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	武本 進一議員	<p>1 災害時における新型コロナウイルス禍での避難対策について</p> <p>2 来庁時における（手・足）等の体が不自由な方への対応について</p>	<p>(1) 一人で避難所に行くのが難しい方への取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 分散避難についてはどのような対応を考えているのか。</p> <p>(3) 避難所におけるペット（犬、猫）等の受入れについて伺う。</p> <p>(4) 今後の避難対策について市長の見解を伺う。</p> <p>(1) 各種の用事で手足が不自由な方が来庁された時に、どのような案内や対応をしているのか伺う。</p> <p>(2) 体が不自由で市役所に行くのが難しい方などのためにどういった方法があるか。具体的に問う。</p> <p>(3) 新庁舎でのバリアフリーについて市長の見解を伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち10枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	岩元 努議員	<p>1 経済支援の具体策について</p> <p>2 複合災害の備えについて</p> <p>3 学校教育の対応について</p>	<p>市内経済への影響と今後の見通し、支援策の拡充について伺う。</p> <p>(1) 経営環境悪化を業種別に把握しているのか。また調査分析の結果は。</p> <p>(2) 市内経済の支え合いに向けた、消費意識を高める効果的な施策は。</p> <p>(3) 国、県、市支援策拡充の内容は。</p> <p>感染症と自然災害の複合災害に備えた避難所の見直しと、感染症対策について伺う。</p> <p>(1) 感染症対策、医療機関との連携、避難所の増設や基準策定と周知方法は。</p> <p>学校教育の対応について伺う。</p> <p>(1) 学習内容の遅れ対応（土曜授業、夏休みの活用）は。</p> <p>(2) 大会や行事中止の影響とメンタルケアの必要性は。</p> <p>(3) 文科省の示した新生活様式による教育現場への影響は。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p>	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち11枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	久保 教仁議員	1 伊佐市における山城跡地及び国指定文化財の現状と今後の対策について	<p>現状のコロナウイルスで、今後の暮らし向き・生活様式が変化されると言われる学者もいる。ふるさと回帰の時代がより一層強まってくるとも云われている。であれば、地域の眠っている素材の掘り起こしが肝要ではと考える。市長は伊佐市の歴史に精通し、その歴史に想いを馳せられていると思う。そこで、次の2つの事について伊佐市としてどの様に考えているか伺う。</p> <p>(1) 山城跡地の整備について</p> <p>(2) 国指定の重要文化財として、郡山八幡神社・白木神社・那答院住宅・箱崎神社がある。これらの維持管理状況について</p>	市長	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち12枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	畑中 香子議員	1 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>(1) 厚生労働省によるピーク時の推計値計算式が発表されているが、本市で発生した場合のピーク時推計値とそのような事態に対応できる医療体制となっているか、市としてどのように備えるのか見解を伺う。</p> <p>(2) 自粛の影響により困窮する市民を把握するための調査をおこない支援を強めるべきではないか。商工会員だけに限定するのではなく、5万円支給は打撃を受けている全ての事業者を対象とするべきではないのか。</p> <p>(3) 地震や風水害など災害時の避難所での感染防止対策について伺う。</p> <p>(4) 学校における感染予防対策及び「9月入学」についての見解を伺う。</p>	市長 教育長	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち13枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	畑中 香子議員	2 庁舎建設について	<p>(1) 3月に市民に示した基本計画では、8000㎡40億を目安とするところがあるが具体的に位置や階層などあいまいなままで、当局自身も「具体的なイメージにかける」と認めるものだった。プロポーザルなど進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 近隣の町などの新庁舎と比較しても人口当たりの庁舎面積があまりにも大きく財政負担も重いものとなっている。菱刈庁舎について「使える間は使う」とのことだが、当初から廃止が前提であるため8000㎡という規模が示されたのではないのか。規模については見直すべきであるがどうか。</p> <p>(3) コロナ危機の中で「テレワーク」の推進など社会のあり方が変わろうとしている中、なおさら『大きな庁舎』は必要ない時代に入っていくのではないのか、見解を伺う。</p> <p>(4) 市長は議会答弁の中で「自分には菱刈庁舎存続をとの声は届いていない」とのことだが、パブリックコメントをはじめ看板の設置など多くの市民が「庁舎の規模が大きすぎる、菱刈庁舎は支所として存続をとの現計画に反する声があがっている。市民の声をどのように受け止めているのか。</p>	市長	
		3 霧島市の伊佐北始良環境管理組合（未来館）脱退について	<p>(1) 伊佐北始良環境管理組合から霧島市が離脱との意向を示しているが、組合での協議と今後の見通しについて伺う。</p>	市長	

令和2年第2回定例会一般質問

令和2年6月9日・10日・11日

(14枚のうち14枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	谷山 大介議員	1 出産応援事業について	(1) 何故無くしたのか。経緯について (2) 代替りの事業は。 (3) 出産をお祝いする気持ちは無いのか。	市長	
		2 緊急事態宣言後の保育所の対応について	(1) 登園自粛のお願いについて (2) 保護者への保育料返還について	市長	
		3 新型コロナウイルス感染症における対応について	(1) 商工業者へ対するこれからの支援について (2) 住民を支援する政策について (3) 市役所内での対応について	市長	
		4 新庁舎建設について	(1) 伊佐市新庁舎建設基本・実施設計等業務プロポーザル実施要領（公募型）について (2) 菱刈庁舎の取扱いについて (3) 40億円、8000㎡について	市長	
		5 若者の住みやすい街。「子育てにやさしいまち」日本一について	(1) 政策について伺う。 (2) 子ども医療費が3,000円を超える場合の保護者負担を中学校卒業まで助成を拡充された場合（乳幼児と一緒に）と、高校卒業まで拡充された場合の伊佐市の負担額を示されたい。	市長	